

## 「ほくほクラブ事業」実施要項

### 1 目的

- 子どもたち一人ひとりの興味・関心を起点に、人権を基盤とした探究的な学びを通じて、主体性・対話力・表現力を育む。
- 地域とつながる実体験を通じて、自分と社会との関係を見つめ、共に生きる力と地域への関心を育てる。

### 2 参加対象

北栄町内在住の小中学生

### 3 学習内容

- 目的に照らし、以下の方向性で学習を組み立てる。
  - ・総合学習（人権学習）とコース別学習（探究活動）の2本立てとする。
  - ・地域の力・人材の活用や地域での活動を取り入れ、参加者が現代社会を生きる力を養うことのできる内容とする。
  - ・座学だけでなく、体験活動なども取り入れる。

#### ○具体例

##### 総合学習（人権学習）

年間10回程度の講座を組み、各学校で計画を立て、実施する。うち2回は町生涯学習課主催で実施。

（例）

- ・「北栄町人権を尊重するまちづくり推進計画」に示される同和問題をはじめとする人権問題等に関する理解等
- ・町内及び近隣地域の人権関連施設の訪問や町内における人権に関するフィールドワーク等

##### コース別学習（探究活動）

地域に関するテーマについて、個別活動と学習の進捗を整理する集合学習を組み合わせ、参加者それぞれが計画を立て、実施する。

（例）

- ・「職業体験・見学を通して」「環境CFOになろう」「ボランティアを究める」  
「〇〇博士ちゃんになろう（考古学、文化芸術など）」ほか

※参加者の興味関心によるものとするが、町関係の事業など学びの場や人を提供しやすいものを提案する。

### 4 活動場所

- こどもの集まりやすさを優先し、地域、校種以下の場所を基本の活動場所とする。

|                   |               |
|-------------------|---------------|
| 大栄小学校・・・ほくほくプラザ   | 北条小学校・・・中央公民館 |
| 大栄中学校・・・中央公民館大栄分館 | 北条中学校・・・中央公民館 |

## 5 活動時間

○集合学習は平日の放課後、各月2回程度を基本とする。

そのほか個別の計画による自主的な学習を行う

## 6 定員

○各校区・校種それぞれ20名程度

## 7 年間スケジュール(予定)

|     | 人権学習・探究活動                                         |
|-----|---------------------------------------------------|
| 5月  | 募集チラシを各学校通じて配布                                    |
| 6月  | 開講式                                               |
| 7月  | 前半を学習に充てる<br>10回程度で計画<br>探究活動でやりたいことを決めていく        |
| 8月  |                                                   |
| 9月  |                                                   |
| 10月 |                                                   |
| 11月 | 参加者で活動内容を決めていくが、取り組みやすい内容となるようすり合わせながら、まずは「やってみる」 |
| 12月 |                                                   |
| 1月  |                                                   |
| 2月  | 成果発表会・閉講式                                         |